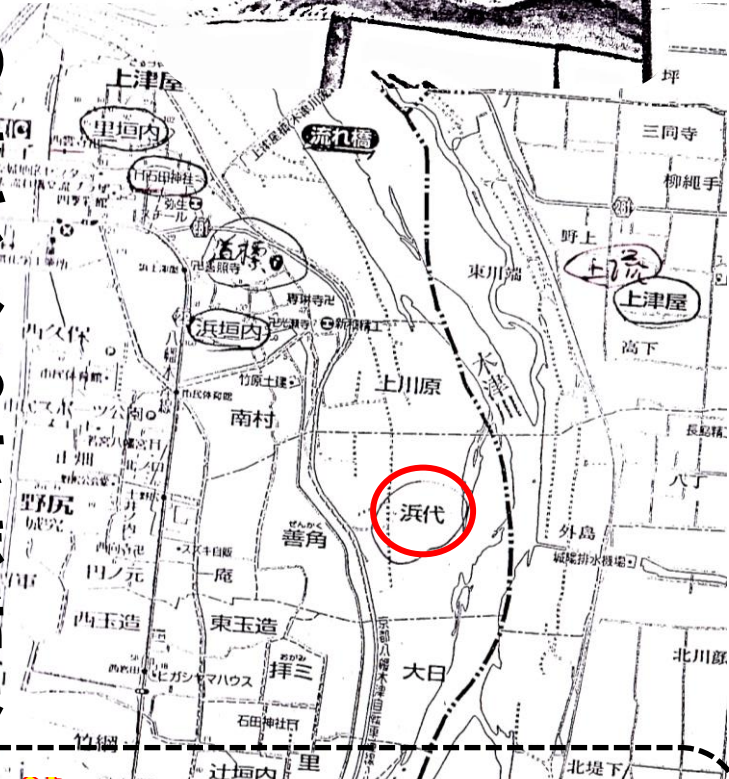
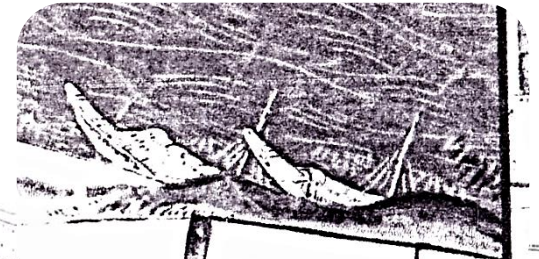


前回、出口修さんは上津屋村の尿舟について話されました。尿船(小舟)は3艘あって、浜代(地名)の舟仲間という組織の船頭24人の覚書がありました。それによれば、舟の費用、舟の修復、舟番、舟の行方がわからなくなった時のこと等記してあります。また毎年2月5日に皆で「もやい綱」を作るんだそうです。3軒くらいあった淀のし尿問屋から渡し舟でし尿を買ってきます。草肥農業と言うのだそうですが、草をとり、枯らして、その上にし尿をかけて野菜を育てる。当時農業にはし尿が不可欠でしたが、村内のし尿だけでは足りなかった。農民の生活は江戸時代の後期には貧富の差が生じてきていたようです。次回は橋本の渡しです。

尿舟



- ① 日時 2024年8月22日(木)13時30分～
- ② 講師 出口修さん
- ③ 参加費 100円

八幡まるごと館 / 八幡市男山松里12-20 (TEL&FAX) 07

5-983-3664

(E-MAIL) yawata@marugotokan.net 作られた

ホームページは <http://marugotokan.net/>

又は、八幡まるごと館で検索して下さい



八幡まるごと館は街行く人のだれもが自由に立ち寄れる“地域サロン”です。休館日は毎週火曜日全日と土・日午後です。